

弓中だより

(生徒・保護者版)



田川市立弓削田中学校
令和2年6月8日(月)
学校だより No. 3

文責 松内 隆泰

校訓 自治・親愛・勤労

自らの意思と行動で命と人権を守ろう

長かった臨時休校もひとまず終わり、6月1日(月)から、本校も再開しました。臨時休校の間にも登校日があったとはいえ、久しぶりに生徒全員の笑顔を観ることが出来て、うれしく思いました。とは言え、新型コロナウイルス(COVID-19)の驚異が去ったわけではありません。田川市では現在も発症した人がいないようですが、近隣の地域では新規の感染が確認される等、予断を許さない状況です。



さて、初めての対応も多い今回のような状況の中で、私たちはどのように考え動けばいいのでしょうか。今一度、皆さんも一緒に考えてみましょう。

まず、状況を整理しましょう。今回の新型コロナウイルスの感染について、なぜ日本だけでなく世界中で大がかりな感染予防対策をしているかということ、新型コロナウイルスに感染したときに治療できる、科学的にきちんと効果が認められた予防薬や治療薬がない(新しいウイルスなので当然ですが、これまで使われてきた他の薬も効果が証明できていない)ため、重症化すると命に関わる危険性が高いからです。そして、インフルエンザ等と同じで、日常生活の中でも感染する可能性があるため、多くの人とその危険と接しているということです。これまでの感染者(6月3日現在)は、世界中で638万人、亡くなった方は38万人で、非常に大きな被害が出ています。

とはいえ、私たち(田川市)のまわりで感染したりそれが原因で亡くなったりした方がいないので、現在の危機的な状況を実感にくい人もいるでしょう。そのため、どこか現実感がなくなり、新型コロナウイルスの感染が始まる前と同じような生活をしていいのではないかと思ってしまうかもしれません。確かに昨日の時点では感染した人はいないでしょうが、今も、田川市を越えて、ものの動きも人の動きもあります。感染した人が身近にいないという今の状況が、明日も確実に続くとはいえないので、

感染予防のために行っている、行動の制限(3密を避ける、人との距離を空けるソーシャルディスタンス、大きな声を出さない等)や暑い中でも人と接する場では常にマスクを着用すること等を、つらいと感じる人もいると思います。ですが、一旦落ち着いたように見える今現在においても、感染したら命に関わるという根本的な状況は変わっていません。第2波、第3波がいつ来るかもわかりません。

私たちがすべきことは、今ここにある危機を正しく理解し、自分と周りの人の命と人権を守るため、自分ができること、自分がやるべきことをしっかりやることです。困難な時ほど、それぞれの考え方や行動が結果を大きく左右します。この状況が終息した後で、弓削田中学校の皆で「大変だったけど、よく頑張ったね。みんな元気でよかったね」と語り合えるよう、今しばらくは自らを律するとともに、皆で協力していきましょう。

学校での感染予防対策について

本校では、学校再開にあたり、主に以下のような感染予防対策を行っています。また、状況の変化に応じて、対策の強化及び緩和や取組方法の変更を行っています。いずれにしろ、感染防止を目的に、学校がすべきこと、出来ることを適切に実施していきます。

なお、弓削田中学校のホームページ

上で、生徒への指導に使用した動画資料を公開していますので、よろしければご覧ください。



1 教師による管理による対策

- 登校前の家庭での検温と体調のチェックのお願い
- 生徒昇降口前での、体温と体調の確認
 - ※ 体温を測定していない場合は、その場で検温する。
- マスク着用の確認
 - ※ なければ学校のを渡す。
 - ※ 校内では、常に着用することを原則とする。ただし、着用により弊害が生じると判断される場面（運動時等）は、対人距離や声出し等に配慮した上でマスクをはずす。
- 学校内で長時間の対面を必要とする場面を設定しない。
 - ※ 各集会の参加人数や時間の制限。
 - ※ 理科室等の専門教室の使用の制限や運動時の対人距離への配慮。
 - ※ 学習中、給食時間等も班にしない。
- 各教室の定期的な換気（現在は、教室の入り口や窓を常に開放）
- 給食配膳時における係員の手袋の着用
- 放課後の定期消毒と共用物品を使用した場合の使用終了後の消毒。

2 環境設備の対策

- 玄関、各階、各教室への消毒薬またはAP水の設置
- 手洗い場への石けんの設置
- HR教室における各生徒机への飛沫防止対策用衝立の設置
- 各教室への新型コロナウイルス対策専用ゴミ箱（足踏み式）の設置

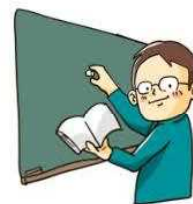
3 生徒の日常的な行動についての指導

- できる限りの3密の回避。
- できる限りのソーシャルディスタンスの確保。
- 必要に応じた手洗いや消毒の実践
 - ※給食の前後は必ず行い、共用の物品や他の人が触れた可能性があれば積極的に手洗いを行う。
- マスクの着用の有無に拘わらず、人のいる場所で不必要に大声を出さない。

特に3「生徒の日常的な行動についての指導」の内容は、社会でも必要な行動の指針ですので、ご家庭でもご指導ください。

今後の学習指導と各行事について

世間では、9月入学等も含め、3月から5月までの臨時休校によって不足する授業時間を確保するために、いろいろな手立てが考えられていますが、現実的には、今後の授業時間の増加で不足分を補うことになります。できる限り生徒に過度な負担をかけないように配慮しながらも、本校では、以下の目標を設定し、具体的な手立てを実施します。実施時期等は配布した学校暦も参考にしてください。



なお、今後の授業進度や感染の状況により、変更する可能性があります。

1 目標

(1)教科指導（9教科及び道徳）

- 年度の終わり（令和3年度3月）までに、3年生は100%、1・2年生は80パーセント以上の学習内容を履修させる。

(2)領域指導（「特別活動」及び「総合的な学習の時間」）

- 年度当初の計画に拘らず必要な内容を必要な時間で実施する。

(3)学校行事

- 感染予防対策及び総授業時数を考慮し、行事の精選や見直しを行うことで可能な限り実施する。

2 具体的な手立て

(1)教科指導

- 指導内容の省略や簡素化はしないが、以前に計画していた80%程度の時間で指導できるよう、授業での重点化（例：説明の繰り返しや演習の回数等の見直し等）や、効率化（例：感染予防のため制限される話し合い活動時間の活用等）を図る。



- それでも不足する時数確保のため、「土曜授業」及び「夏休み中の出校日」の追加を行う。 ※補習ではなく授業を進める。
- 3年生は、高校受験対応で必要が生じれば「冬休み中の出校日」も検討

「土曜授業」・・・年間12回（3校時授業）の設定

「夏休み中の出校日」・・・全学年：8月17日～8月31日 ※給食あり

（ただし、土・日曜日及び24日は除く）

3年生のみ：8月3日～7日（3時間授業）

※ 新型コロナの第2波やインフルエンザによる休校（閉鎖）、高校受験等を考慮し、2学期終了までに、できる限り授業を進める。
進み方によって、授業時間を更に追加するか削減するかを判断する。

※ 今現在、大きな遅れがあり、それを取り返さなくてはならない状況なので、例年より一定期間内の学習内容は多くなります。学校として、放課後等を活用し学力補充に努めますが、家庭での学習も今まで以上に重要になります。

(2)領域指導

- 「特別活動」及び「総合的な学習の時間」は、年度当初の計画に拘らず必要な内容を必要な時間（7校時目の設定等）で実施する。

(3) 学校行事

行 事 名	対 応
多人数が集まる 集会行事	式関係、生徒総会、全校集会、講演会 等 ○中止または実施方法の変更（放送、時短等）を行う。
体育会	実施する。 ○日程は、午前中で終了、昼食なし。 ○生徒間の接触を避けるため「組体操」は中止。 練習に時間がかかる競技はしない等の配慮を行う。
合唱コンクール	中止する。
「ふれ合い合宿」	中止する。
修学旅行	今のところ実施の予定。 ○新型コロナウイルスの感染状況次第では、 延期や中止、目的地の変更等の可能性あり。
学習コンクール等	内容や方法を見直した上で実施。
その他	感染状況、予防対策を踏まえ判断。

学年に応じた学習等、今でなければ出来ないことを優先しながらも、できる限りバランスを考慮した学習活動を行ってまいりますので、ご家庭の方々のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

本年度の評価について

1学期は生徒の学習成果を評価する期間が短く、例年の1学期末（7月）の5段階評価は行いません。2学期末に、1、2学期を通した評価を行います。なお、3年生は評定が進路決定に影響しますので、2学期末以前にも中間的な評価を実施します。本年度の5段階評価は、以下のスケジュールで行わせていただきます。

- 9教科の正規の5段階評価（全学年）・・・12月（2学期末）
3月（3学期末）
- 9教科の中間評価（全学年）・・・10月
- 5教科の中間評価（3年生のみ）・・・7月 ※進路指導の為

なお、定期考査は、7月中旬に5教科の、9月下旬、11月下旬に9教科の試験を予定しています。

6月・7月の予定

- 6月 22日（月） 生徒総会
- 23日（火） 3年生実力テスト

- 7月 10日（金） 定期考査
- 20日（月） 1学期終業式 給食終了
- 21日（火） 3年生保護者会（全家庭）【～29日（水）】
1・2年生家庭訪問（2年生は希望者）【～29日（水）】